

修正ソフトウェア drafo

2ちゃんねるの宝くじ板には、ロト7スレ、ロト6スレ、ミニロトスレがあります。drafo.csvにしたがって、drafo は、ロトのスレを修正します。たとえば、全角から半角に数字を置換できます。一桁の数字の前に 0 を付加できます。コンマを空白に置換できます。全部クイックピックを ALL QP に置換できます。

シフト JIS を想定

2ちゃんねるは、文字コードとして、シフト JIS が使用されています。drafo は、シフト JIS を想定しています。シフト JIS ではない機種依存文字を消去できます。

Swing 版の drafo

drafo コマンドと異なり、Swing 版は、drafo.csv を 7 ページで表示できます。タブをクリックすることで、ページを切り替えることができます。各ページは、2 列の表です。表をクリックすることで、セルが選択されます。セルをダブルクリックすることで、編集モードになります。drafo.csv の編集、保存、バックアップが可能です。

Java アプリケーションを構築

drafo は、Java アプリケーションです。JDK 1.4 で drafo を構築できます。ソースコードが添付されています。Sogaya(そがや)は、drafo(どらふお)の著作権を保有していません。Copyright 2016 Sogaya

免責条項

drafo のご利用に関して発生するいかなる損害にも、そがやは、責任を負わないものとしします。

drafo ユーザーズガイド第 1 版

2016 年 1 月 6 日(水) Revision 1.0593

インストール

ZIP を展開

1. ロトサマリーというウェブサイトから、drafoSwing.zip をダウンロードしてください。
2. drafoSwing.zip を展開してください。drafoSwing というフォルダができます。
3. Drafo.class, who.txt, drafo.csv, manage.txt が C:¥drafoSwing にあることを確認してください。フォルダの名前(C:¥drafoSwing¥info¥lotosummary¥software)を変更しないでください。

プログラムの削除

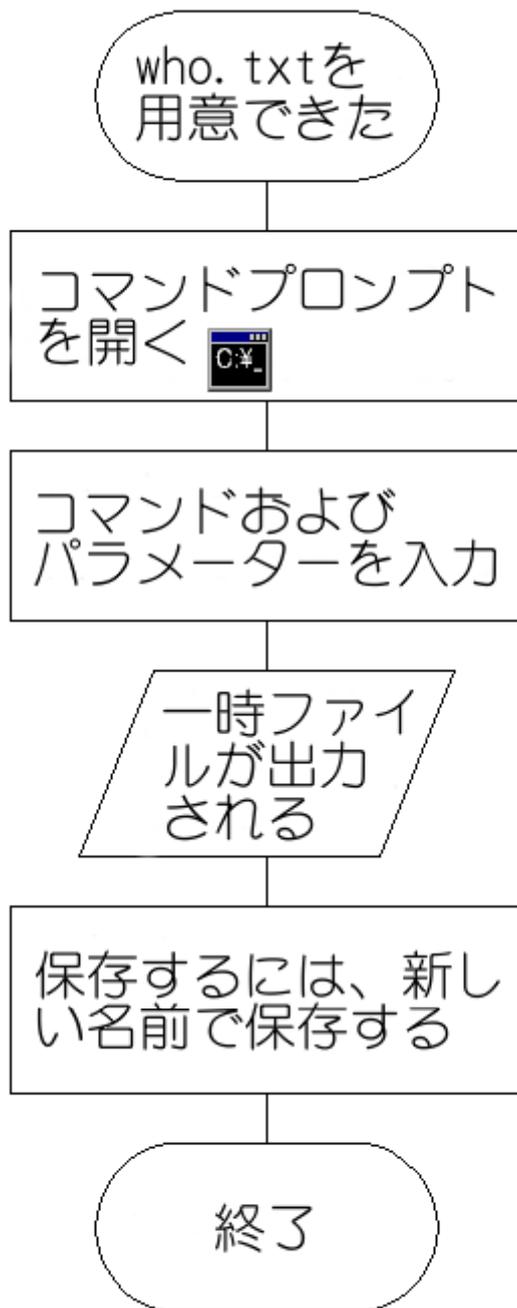
アンインストール(プログラムの削除)を行うには、フォルダごと削除してください。

修正の概要

確実に当せん者を発見するには、集計する前に、ロトスレを修正したほうがよい。コマンドで起動する手順を説明します。さらに、ダブルクリックで起動する手順(Windows)を説明します。

コマンドで起動する手順

1. ウェブブラウザで宝くじ板のロトスレをコピーしてください。
2. テキストエディタで新しいファイルに貼り付けてください。HTML ではなくテキストファイルとして、ログができます。
3. who.txt の名前でログを保存してください。
4. コマンドプロンプトを開いてください。
5. コマンドプロンプトに java Drafo を入力して Enter を押してください。D は、大文字です。ログではなく drafo.csv が drafo に表示されます。
6. 修正するには、File メニューから Preedit を選択してください。who.txt が修正されて、一時ファイルが作成されます。一時ファイルは、who 分-秒.txt の形式で命名されます。who34-56.txt のようなファイル名がステータスバーに表示されます。
7. テキストエディタで一時ファイルを開いてください。偶然、ファイル名が一致した場合、ファイルは、上書きされます。上書きされないように、新しい名前を付けて保存してください。



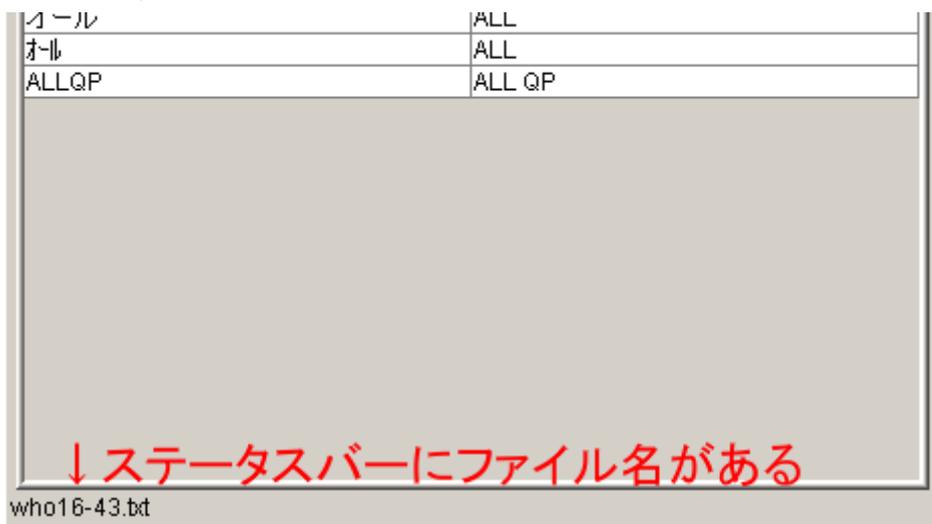
ダブルクリックで起動する手順 (Windows)

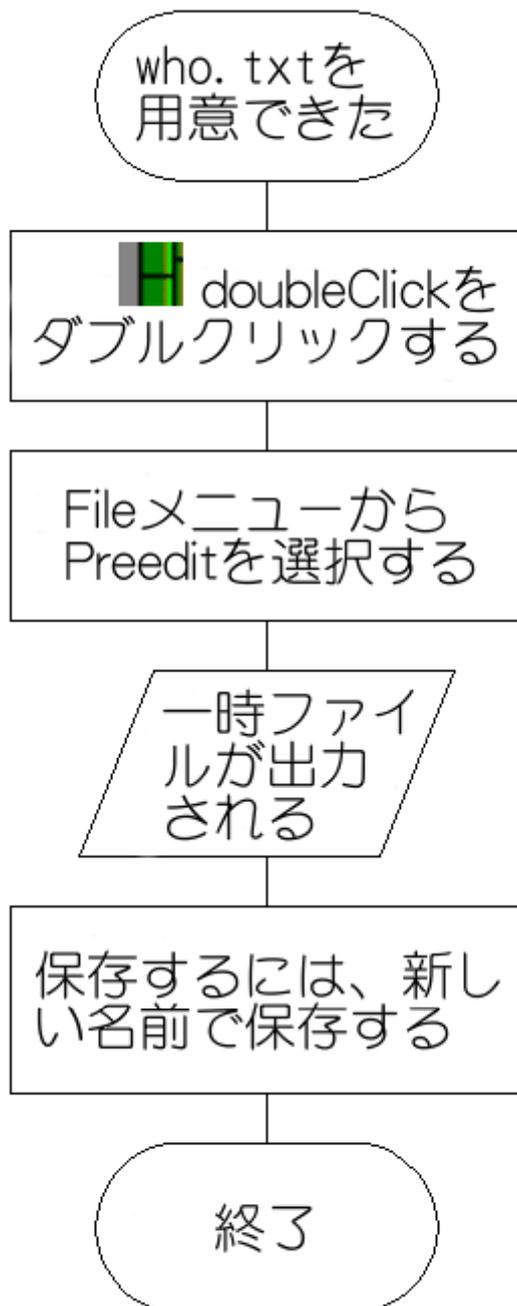
1. ウェブブラウザで宝くじ板のロトスレをコピーしてください。
2. テキストエディタで新しいファイルに貼り付けてください。HTML ではなくテキストファイルとして、ログができます。
3. who.txt の名前でログを保存してください。
4. エクスプローラで doubleClick を表示して、doubleClick をダブルクリックしてください。

コマンドプロンプトおよび drafo が起動します。ログではなく drafo.csv が drafo に表示されます。

5. 修正するには、File メニューから Preedit を選択してください。who.txt が修正されて、一時ファイルが作成されます。一時ファイルは、who 分-秒.txt の形式で命名されます。who34-56.txt のようなファイル名がステータスバーに表示されます。

6. テキストエディタで一時ファイルを開いてください。偶然、ファイル名が一致した場合、ファイルは、上書きされます。上書きされないように、新しい名前を付けて保存してください。





CSV ファイル drafo.csv

CSV は、コンマで分離された文字列からなるテキストファイルです。表計算ソフトウェアで CSV を表示できます。表の第 1 列は、検索文字列があり、第 2 列は、置換文字列があります。各文字列の直後にコンマがあります。drafo.csv は、84 行からなります。各行は、検索文字列、コンマ、置換文字列、コンマからなります。

テキストエディタ

CSV ファイルは、テキストファイルであるため、テキストエディタで編集が可能です。テキストエディタとしては、メモ帳、サクラエディタ、TeraPad などがあります。テキストエディタは、CSV の検索および編集に適しています。表計算ソフトウェアと異なり、テキストエディタは、CSV の表示に適していません。

CSV エディタ

Cassava, CSEditor などの CSV エディタは、CSV の表示および編集が可能です。商品のテキストエディタとして、MIFES は、CSV モードがあります。

コメントを削除

drafo.csv にコメントを記入するには、二重ではない引用符 (') を使用してください。ただし、drafo は、引用符から行の末尾まで削除します。行の先頭に引用符がある場合、drafo.csv のその行は、「WIDE_7,GAP,」になります。これは、連続する 7 個の空白を 1 個の空白に置換することを意味します。

セル

行をクリックしてください。行およびセルが選択されます。選択された行は、紺色で強調されます。選択されたセルは、黄色い線で包囲されます。上向き、下向き、左向き、右向きの矢印キーでセルを移動できます。

編集モード

編集するには、セルをダブルクリックしてください。挿入および削除が可能です。Insert を押すたびに、上書きおよび挿入のモードが切り替わる機能は、ありません。

解除

編集モードを解除するには、Enter を押してください。

無効

選択されている行を無効にするには、ステータスバーをクリックしてください。さもなければ、File メニューから Omit を選択してください。

保存

入力した内容を drafo.csv に保存するには、File メニューから Save を選択してください。

キーで選択

File メニューから Save をキーで選択するには、Alt を押しながら F を押して、そのまま Alt を押しながら S を押してください。Alt + F, Alt + S は、この操作を意味します

drafo.csv を復活

インストールしたときの設定に drafo.csv を復活するには、File メニューから Recovery

を選択してください。

バックアップ

起動して drafo.csv を読み込むたびにバックアップを作成するには、manage.txt の第 16 行に 1 を記入してください。バックアップは、drf12-34.csv のような一時ファイルです。一時ファイルは、drf 分-秒.csv の形式で命名されます。

通し番号

通し番号を付与できます。46 分 32 秒の時刻に 11 号の一時ファイルが作成された場合、drafo.csv のバックアップである一時ファイルの名前は、drf11-46-32.csv になります。

数字

全角から半角に数字を置換する作業、一桁の数字の前に 0 を付加する作業を確認するには、Figures タブをクリックしてください。

空白、一桁の数字、空白 (検索文字列)	空白、二桁の数字、空白 (置換文字列)
1	01
2	02
3	03
4	04
5	05
6	06
7	07
8	08
9	09

全部クイックピック

レスの本文に ALLQP を書くとそのレス全体は、クイックピックとして処理されます。zoko, uchi, deno は、集計ソフトウェアであり、ALLQP のルールにしたがって集計しません。

ALLQP を意味する書き方

空白を挿入しないで ALLQP を書くひとは、少ない。ALL QP(空白がある)、全部クイックピック、全部 QP など、ALLQP を意味する書き方は、多数あります。

ALL QP になる

集計ソフトウェアは、ALL QP を認識します。最終的に ALL QP になるように、drafo.csv の行の順序どおりに、drafo は、文字列の検索および置換を行います。こうした作業を

確認するには、QP タブをクリックしてください。

小文字を大文字に置換

a, l, p, q をそれぞれ A, L, P, Q に置換します。半角の場合、こうした作業を確認するには、QP タブではなく Lower-case タブをクリックしてください。

小文字、全角、カタカナ、漢字 (検索文字列)	ALL QP の一部または全部 (置換文字列)
a	A
l	L
p	P
q	Q
a	A
l	L
p	P
q	Q
A	A
L	L
P	P
Q	Q
全部	ALL
全て	ALL
全	ALL
ぜんぶ	ALL
すべて	ALL
クイックピック	QP
クイックピク	QP
クイックピクク	QP
クイックピク	QP
キューピー	QP
キューピー	QP
オール	ALL
オール	ALL
ALLQP	ALL QP

空白

インターネットの掲示板として、ボールの数字どうしの間にはハイフン、コンマ、ドットが

使用されている掲示板もありますが、2ちゃんねるの宝くじ板は、半角の空白が使用されます。

HTML タグ

2ちゃんねるの宝くじ板は、レスとしてHTMLタグを書き込むことができませんが、空白を書き込むつもりで、HTMLの記法で書き込むひとがいます。 は、空白に置換されます。 も空白に置換されます。

連続する空白が1個の空白になる

ウェブブラウザで宝くじ板のロトスレをコピーして、テキストエディタで新しいファイルに貼り付けてください。左の余白として、たとえば、4個の連続した空白が挿入される場合があります。連続した空白は、1個の空白になります。

連続する空白の符号

たとえば、4個の連続した空白を drafo.csv に保存するとき、WIDE_4 の符号を利用できます。ソフトウェアがファイルから WIDE_4 を読み込むとき、WIDE_4 ではなく4個の連続した空白が記憶されます。

全角の空白の符号

全角の空白を drafo.csv に保存するとき、SPACE の符号を利用できます。ソフトウェアがファイルから SPACE を読み込むとき、SPACE ではなく全角の空白が記憶されません。

コンマの符号

ボールの数字どうし間にコンマが使用されている場合、drafo は、空白に置換します。コンマを drafo.csv に保存するとき、COMMA の符号を利用できます。ソフトウェアがファイルから COMMA を読み込むとき、COMMA ではなくコンマが記憶されます。

半角の空白の符号

半角の空白を drafo.csv に保存するとき、GAP の符号を利用できます。ソフトウェアがファイルから GAP を読み込むとき、GAP ではなく半角の空白が記憶されます。

行を無効にするために符号を利用

たとえば、ぜんぶを ALL に置換しないように、drafo.csv を変更するには、ぜんぶを WIDE_7 で上書きしてください。次に、ALL を GAP で上書きしてください。すなわち、「ぜんぶ,ALL,」を「WIDE_7,GAP,」にしてください。

行を無効にする

行を無効にするには、まず、行をクリックしてください。セルが選択されます。次に、ステータスバーをクリックしてください。さもなければ、Fileメニューから Omit を選択してください。drafo.csv のその行は、「WIDE_7,GAP,」になります。これは、連続する7個の空白を1個の空白に置換することを意味します。

ファイルから符号を読み込む

符号そのものは、記憶されません。符号で代替された元の文字列が記憶されます。

Space タブをクリックしてください。 の下に「WIDE_6,GAP,」の行がありますが、空白は、見えないため、テキストエディタで drafo.csv を閲覧したほうがわかりやすい。符号は、以下のとおりです。

符号	記憶	説明
COMMA	,	半角のコンマ
GAP	↵	半角の空白
SPACE	↵	全角の空白
WIDE_2	↵	2 個の半角空白
WIDE_3	↵	3 個の半角空白
WIDE_4	↵	4 個の半角空白
WIDE_5	↵	5 個の半角空白
WIDE_6	↵	6 個の半角空白
WIDE_7	↵	7 個の半角空白

スラッシュ

2 とおり以上の組合せを 1 行に書くには、組合せどうしの中に半角の記号を挿入します。半角の記号としては、斜線(スラッシュ)が使用されます。集計ソフトウェアは、組合せどうしの間をスラッシュで認識します。

縦棒をスラッシュに置換

組合せどうしの中に縦棒を書くことができますが、drafo は、縦棒をスラッシュに置換します。こうした作業を確認するには、Slash タブをクリックしてください。

コンマも半角の記号だ

コンマは、半角の記号ですが、drafo は、コンマを空白に置換します。

検索文字列	置換文字列
!	/
	/
/	/

ボックス

9to7, 8to6, 7to5 などは、それぞれ、9 個から 7 個を取り出す組合せ、8 個から 6 個を取り出す組合せ、7 個から 5 個を取り出す組合せを意味します。ボックスとも言います。たとえば、zoko は、7 個を取り出す組合せを to7 で認識します。11to7, 10to7, 9to7, 8to7

数字 to 数字

ALL QP と異なり、to は、小文字です。最終的に、数字 to 数字になるように置換します。こうした作業を確認するには、Box タブをクリックしてください。

検索文字列	置換文字列
O	o
T	t
O	o
T	t
o	o
t	t

自動的に訂正できない

2ちゃんねるでは、自分でレス(書込み)を削除できないため、訂正を指摘したレスがログに含まれているかもしれません。この場合、集計する前に、訂正しなければなりません。修正ソフトウェアは、自動的に訂正できません。訂正を指摘したレスがあれば、集計人は、各レスを適切に判断して訂正します。

点検

PLEASE CHECK(点検してください)をログに挿入することで、修正ソフトウェアは、集計人がどこを点検するべきか知らせることができます。集計人は、テキストエディタでログを閲覧しているとき、PLEASE CHECK を検索することで、次の訂正レスに移動できます。

検索文字列	置換文字列
訂正	PLEASE CHECK
修正	PLEASE CHECK
誤爆	PLEASE CHECK
間違	PLEASE CHECK
まちが	PLEASE CHECK
じゃなく	PLEASE CHECK
でなく	PLEASE CHECK
迷惑	PLEASE CHECK
無視	PLEASE CHECK
ミス	PLEASE CHECK
取り消	PLEASE CHECK
取消	PLEASE CHECK
キャンセル	PLEASE CHECK

リハーサル	PLEASE CHECK
タッチパネル	PLEASE CHECK

管理ファイル manage.txt

CSV ファイルおよび管理ファイル(manage.txt)の両方が drafo の起動に必要です。CSV ファイルと異なり、manage.txt は、各行に 1 個の数が記入されています。manage.txt は、25 行からなります。25 行のうち、第 16 行、第 22 行、第 20 行、第 21 行、第 23 行の順に 5 行を表示するには、File メニューから Manage を選択してください。Manage ウィンドウが表示されます。Manage ウィンドウで、利用者は、5 個のチェックボックスを設定できます。

バックアップ

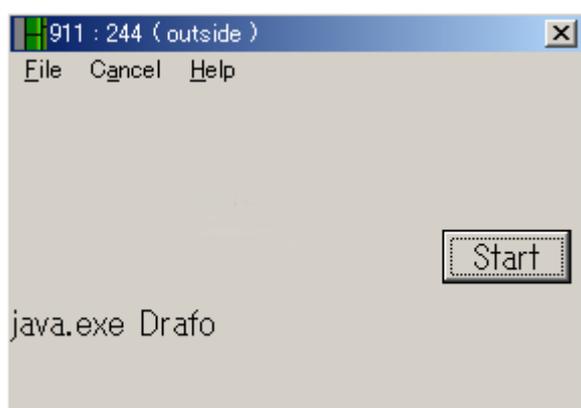
起動したとき、drafo は、drafo.csv を読み込みます。File メニューから Omit, Preedit, Recovery, Save のどれを選択しても、drafo は、drafo.csv を読み込みます。Insert を押したとき、drafo は、drafo.csv を読み込みます。drafo.csv を読み込むたびにバックアップを作成するには、manage.txt の第 16 行に 1 を記入してください。

短縮ウィンドウ

Window メニューから Height を選択するたびに、ウィンドウの高さに関して、短縮および標準が切り替わります。起動するとき短縮ウィンドウを生成するには、manage.txt の第 23 行に 1 を記入してください。

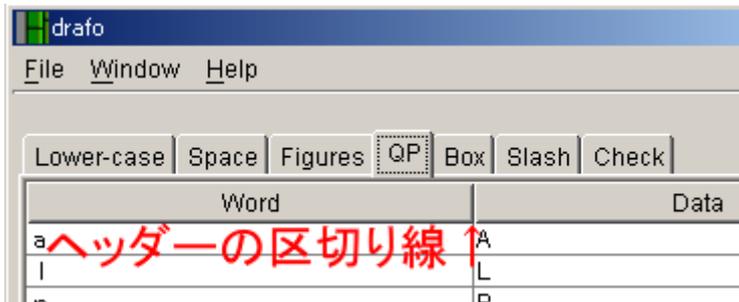
カーソルがどこにあるか(Windows)

ポインティングデバイス(マウス、タッチパッドなど)のカーソルが画面のどこにあるか、doubleClick.exe のタイトルバーに座標を表示するには、manage.txt の第 24 行に 1 を記入してください。カーソルがdoubleClick.exe の内部にある場合、inside が表示されません。doubleClick.exe の外部にある場合、outside が表示されます。



幅広ウィンドウ

Window メニューから Width を選択するたびに、ウィンドウの幅は、幅広および標準が切り替わります。起動するとき幅広ウィンドウを生成するには、manage.txt の第 25 行に 1 を記入してください。



画面の四隅

画面の中央から四隅にウィンドウを移動できます。四隅のうち、右下に移動するには、Window メニューから Diagonal を選択してください。起動するとき右下にウィンドウを表示するには、manage.txt の第 17 行に 3 を記入してください。

1 ならば左上

四隅のうち、左上に移動するには、Window メニューから Corner を選択してください。起動するとき左上にウィンドウを表示するには、manage.txt の第 17 行に 1 を記入してください。

2 ならば右上

四隅のうち、右上に移動するには、Window メニューから Right を選択してください。起動するとき右上にウィンドウを表示するには、manage.txt の第 17 行に 2 を記入してください。

4 ならば右下

四隅のうち、左下に移動するには、Window メニューから Under を選択してください。起動するとき左下にウィンドウを表示するには、manage.txt の第 17 行に 4 を記入してください。

標準のウィンドウ

ウィンドウを標準にするには、File メニューから Standard を選択してください。短縮から標準になります。幅広から標準になります。狭いヘッダーから標準ヘッダーになります。標準のウィンドウが画面の中央に表示されます。

0 ならば中央

画面の中央に移動するには、Window メニューから Center を選択してください。標準のウィンドウではなく、狭いウィンドウ、幅広ウィンドウ、短縮ウィンドウ、コンパクトなウイ

ンドウを中央に表示できます。

機種依存文字を消去しない

機種依存文字は、シフト JIS の文字コードとして規格外であるため、drafo によって消去されます。機種依存文字を消去しないように設定するには、manage.txt の第 18 行に 1 を記入してください。

URL を削除

http:// が含まれる行を削除するには、manage.txt の第 19 行に 1 を記入してください。

削除したくない URL

行の先頭から 6 文字目に山形の記号 (^) がある行を、drafo は、日付の行と認識します。drafo は、日付の行を変更しません。削除したくない URL の行は、第 6 の文字として ^ を挿入してください。たとえば、行の先頭に 5 個の空白および ^ を挿入してください。

狭いヘッダー

標準ヘッダーではなく狭いヘッダーに設定するには、Window メニューから Narrow を選択してください。起動するとき狭いウィンドウを生成するには、manage.txt の第 20 行に 1 を記入してください。

幅広ではない

狭いヘッダーを設定した場合、第 25 行に 1 を記入しても無視されます。

コンパクト

狭いヘッダー、短縮ウィンドウの組合せでコンパクトにするには、Window メニューから Inquiry を選択してください。

まず一時ファイルを削除

起動するときウィンドウを生成する前に remove_e.txt にしたがって一時ファイルを削除するには、manage.txt の第 21 行に 1 を記入してください。

削除対象のファイルのリスト

remove_e.txt は、各行に 1 個の一時ファイルの名前があります。remove_e.txt を生成するには、File メニューから Clean を選択してください。

一時ファイルの番号

ファイル名に通し番号を付与するには、manage.txt の第 22 行に 1 を記入してください。テキストエディタで serial.txt の表示および編集が可能です。serial.txt の第 1 行に 0 が記載されている場合、一時ファイルの番号は、1 になります。serial.txt の第 1 行に 1

が記載されている場合、一時ファイルの番号は、2 になります。

who 番号-分-秒.txt

46 分 32 秒の時刻に 11 号の一時ファイルが作成された場合、drafo.csv のバックアップである一時ファイルの名前は、drf11-46-32.csv になります。46 分 32 秒の時刻に 12 号の一時ファイルが作成された場合、who12-46-32.txt になります。

manage.txt を復活

インストールしたときの設定に manage.txt を復活するには、起動する前に manage.txt を削除してください。起動するとき自動的に作成します。

バックアップ

CSV ファイルと異なり、管理ファイルは、自動的なバックアップが行われません。

ページに行を配分する

manage.txt の第 1 行から第 14 行までは、drafo.csv の行番号です。たとえば、Box タブのページに配分する行の終了および開始は、第 66 行および第 61 行であり、それぞれ manage.txt の第 1 行および第 2 行に記載されています。

ページに配分する行の終了および開始	drafo.csv の行番号
Box の終了	66
Box の開始	61
Check の終了	84
Check の開始	70
Figures の終了	38
Figures の開始	20
Lower-case の終了	4
Lower-case の開始	1
QP の終了	60
QP の開始	39
Slash の終了	69
Slash の開始	67
Space の終了	19
Space の開始	5

QP タブ

drafo.csv の第 39 行から第 60 行まで 22 行も QP タブのページに配分されています。

Space タブ

drafo.csv の第 5 行から第 19 行まで 15 行が Space タブのページに配分されています。

上書きによる変更

上記の行番号を再設定しないで QP に関する修正をさらに増強するには、他のページを上書きするのが簡単です。たとえば、Space タブのページは、行数が多い。

一行で何回まで置換するか

2ちゃんねるでは、広告が表示される場合、一行は、目安として半角で 72 文字です。一行に多数の検索文字列が発見される場合、何回まで置換するか設定するには、manage.txt の第 15 行に上限を記入してください。84 個の検索文字列すべてに共通の上限です。

無視

一行で 3 回まで置換するには、manage.txt の第 15 行に 3 を記入してください。検索すれば、その行に 4 個目が発見される場合もありますが、上限により検索しないため、4 個目は、無視されます。

コマンド

フォルダのことをディレクトリとも言います。コマンドプロンプトは、cmd.exe を実行することで生成されます。スタートのメニューのアクセサリとしてメニューからコマンドプロンプトを選択してください。コマンドプロンプトが開きます。ダブルクリックではなく、コマンドで drafo を起動するには、コマンドプロンプトに java Drafo を入力して Enter を押しします。D は、大文字です。その方法を説明します。

パラメーターを優先

管理ファイルとコマンドのパラメーターが矛盾する場合、drafo は、コマンドのパラメーターを優先します。

省略されたパラメーター

省略されたパラメーターは、manage.txt にしたがって決定されます。

C ドライブ

C:¥drafoSwing に Drafo.class がある場合、現在のドライブが C であれば、ドライブを変更する必要がありません。現在のドライブが C ではない場合、以下のコマンドを入力して Enter を押ししてください。

C:

CD コマンド

ディレクトリから次のディレクトリに移動するには、CD コマンドを利用します。CD コマンドは、どの Windows にも最初から用意されています。たとえば、C:\drafoSwing に移動するには、CD \drafoSwing を入力して Enter を押してください。大文字小文字は、区別されません。



```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
Microsoft Windows 2000 [Versio
(C) Copyright 1985-2000 Micros

C:\>C:

C:\>CD \drafoSwing

C:\drafoSwing>_
```

起動支援ソフトウェア ColonYen

トリシーカーというウェブサイトから ColonYen をダウンロードできます。ColonYen.txt にしたがって、ColonYen は、**まずディレクトリに移動**して、次に、cmd.exe を起動します。起動したら、ColonYen 自体は、閉じます。

<http://tori.tobihiro.jp/ColonYen.html>

スタートメニューから ColonYen を選択

ColonYen のアイコンをクリックすることで C:\drafoSwing でコマンドプロンプトを開くことができます。



バックアップ

起動して drafo.csv を読み込むたびにバックアップを作成するには、コマンドプロンプトに java Drafo -a を入力して Enter を押してください。バックアップは、drf12-34.csv のような一時ファイルです。一時ファイルは、drf 分-秒.csv の形式で命名されます

画面の四隅

起動するとき、画面の四隅のうち、右下にウィンドウを表示するには、コマンドプロンプトに java Drafo -c3 を入力して Enter を押してください。

1 ならば左上

画面の四隅のうち、左上にウィンドウを表示するには、コマンドプロンプトに java Drafo

-c1 を入力して Enter を押してください。

2 ならば右上

画面の四隅のうち、右上にウィンドウを表示するには、コマンドプロンプトに `java Drafo -c2` を入力して Enter を押してください。

4 ならば左下

画面の四隅のうち、左下にウィンドウを表示するには、コマンドプロンプトに `java Drafo -c4` を入力して Enter を押してください。

標準のウィンドウ

ウィンドウを標準にするには、File メニューから Standard を選択してください。短縮から標準になります。幅広から標準になります。狭いヘッダーから標準ヘッダーになります。標準のウィンドウが画面の中央に表示されます。

0 ならば中央

画面の中央にウィンドウを表示するには、コマンドプロンプトに `javaDrafo -c0` を入力して Enter を押してください。標準のウィンドウではなく、狭いウィンドウ、幅広ウィンドウ、短縮ウィンドウ、コンパクトなウィンドウを中央に表示できます。

URL を削除

`http://` が含まれる行を削除するには、コマンドプロンプトに `java Drafo -f` を入力して Enter を押してください。省略した場合、`manage.txt` にしたがって設定されます。

drafo.csv を復活

インストールしたときの設定に `drafo.csv` を復活するには、コマンドプロンプトに `java Drafo -y` を入力して Enter を押してください。

バックアップ

`manage.txt` の第 16 行に 1 が記入されている場合、`drafo.csv` を読み込むたびにバックアップが行われますが、`-y` のパラメーターを指定した場合は、`drafo.csv` を読み込む前に `drafo.csv` を更新するため、バックアップは、行われません。

ウィンドウを生成しない

インストールしたときの設定に `drafo.csv` を復活するが、ウィンドウを生成しないで `drafo` を終了するには、コマンドプロンプトに `java Drafo -y -q` を入力して Enter を押してください。

行を無効にするパラメータ

たとえば、`drafo.csv` の第 30 行以降を無視するには、`java Drafo -i@30` を入力して Enter を押してください。**`drafo.csv` は、更新されません。**

点検を支援しない

drafo は、レスに PLEASE CHECK を挿入して点検を支援します。点検を支援しないで、半角空白、全角数字、二桁数字、ALL QP、ボックス、**スラッシュに関して修正**するには、コマンドプロンプトに java Drafo -il(マイナスアイエル)を入力して Enter を押してください。

スラッシュを無視

スラッシュに関して修正しないで、半角空白、全角数字、二桁数字、ALL QP、**ボックスに関して修正**するには、コマンドプロンプトに java Drafo -ib を入力して Enter を押してください。

ボックスを無視

ボックスに関して修正しないで、半角空白、全角数字、二桁数字、**ALL QP に関して修正**するには、コマンドプロンプトに java Drafo -iQ を入力して Enter を押してください。スラッシュも無視されます。

ALL QP を無視

ALL QP に関して修正しないで、半角空白、全角数字、二桁**数字に関して修正**するには、コマンドプロンプトに java Drafo -in を入力して Enter を押してください。スラッシュもボックスも無視されます。

空白に関する修正のみ

半角空白に関して修正するには、コマンドプロンプトに java Drafo -ig を入力して Enter を押してください。

バックアップ

manage.txt の第 16 行に 1 が記入されている場合、drafo.csv を読み込むたびにバックアップが行われますが、-ib, -ig, -il, -in, -iQ, -i@30 のパラメーターを指定した場合は、drafo.csv を読み込む前に drafo.csv を更新するため、バックアップは、行われません。

ウィンドウを生成しない

-q のパラメーターを付加してください。たとえば、スラッシュ、ボックスに関して修正しないで ALL QP に関して修正するように drafo.csv を作成したいが、ウィンドウを生成しないで drafo を終了するには、コマンドプロンプトに java Drafo -iQ -q を入力して Enter を押してください。

機種依存文字を消去しない

機種依存文字は、シフト JIS の文字コードとして規格外であるため、drafo によって消去されます。機種依存文字を消去しないように設定するには、コマンドプロンプトに java Drafo -i を入力して Enter を押してください。-i および -is- は、同じことです。

行を無効にするパラメータと併用

たとえば、ボックスに関して修正しないで ALL QP に関して修正したいが、機種依存文

字を消去しないように設定するには、コマンドプロンプトに `java Drafo -iQ -is-` を入力して Enter を押してください。

狭いウィンドウ

起動するとき、狭いヘッダーを表示するには、コマンドプロンプトに `java Drafo -n` を入力して Enter を押してください。

一時ファイルを削除

起動するときウィンドウを生成する前に `remove_e.txt` にしたがって一時ファイルを削除するには、コマンドプロンプトに `java Drafo -r` を入力して Enter を押してください。

rvoy コマンド

Windows の場合、`remove_e.txt` を作成するには、コマンドプロンプトに `rvoy` を入力して Enter を押してください。

C のソースコード

`rvoy.exe` は、`drafo` に添付されています。C のソースコードが `C:¥drafoSwing¥commands` にあります。

小さいファイルのみ

`remove_e.txt` に小さい一時ファイルのみ含めるには、コマンドプロンプトに `rvoy -x64` を入力して Enter を押してください。64 バイト未満の一時ファイルのみ `remove_e.txt` に追加されます。

一時ファイルの番号

ファイル名に通し番号を付与するには、コマンドプロンプトに `java Drafo -l` (マイナスエル) を入力して Enter を押してください。テキストエディタで `serial.txt` の表示および編集が可能です。`serial.txt` の第 1 行に 0 が記載されている場合、一時ファイルの番号は、1 になります。`serial.txt` の第 1 行に 1 が記載されている場合、一時ファイルの番号は、2 になります。

who 番号-分-秒.txt

46 分 32 秒の時刻に 11 号の一時ファイルが作成された場合、`drafo.csv` のバックアップである一時ファイルの名前は、`drf11-46-32.csv` になります。46 分 32 秒の時刻に 12 号の一時ファイルが作成された場合、`who12-46-32.txt` になります。

who.txt に保存(上書き)

一時ファイルではなく `who.txt` として保存するには、コマンドプロンプトに `drafo -d` を入力して、Enter を押してください。`drafo` は、元の `who.txt` を破壊します。新しいファイルが `who.txt` として保存されます。すなわち、`who.txt` は、上書きされます。

短縮ウィンドウ

起動するとき、短縮したウィンドウを表示するには、コマンドプロンプトに `java Drafo -s` を入力して Enter を押してください。

右下にコンパクトなウィンドウ

起動するとき右下にコンパクトなウィンドウを表示するには、コマンドプロンプトに `java Drafo -n -s -c3` を入力して Enter を押してください。

カーソルがどこにあるか (Windows)

ポインティングデバイス(マウス、タッチパッドなど)のカーソルが画面のどこにあるか、`doubleClick.exe` のタイトルバーに座標を表示するには、コマンドプロンプトに `java Drafo -t` を入力して Enter を押してください。カーソルが `doubleClick.exe` の内部にある場合、`inside` が表示されます。`doubleClick.exe` の外部にある場合、`outside` が表示されます。

幅広ウィンドウ

起動するとき幅広ウィンドウを生成するには、`manage.txt` の第 25 行に 1 を記入してください。

バージョン

```
C:¥drafoSwing>java Drafo -VC

C:¥drafoSwing>TYPE version.txt
drafo Swing Version 1.08

java Drafo -a # backup
java Drafo -c3 # corner-3
java Drafo -d # Destroy who.txt and a new file will be saved as who.txt
java Drafo -f # free of URL
java Drafo -i # Include non-Shift_JIS characters.
java Drafo -i@30 # Omit from line-30.
java Drafo -iQ # Omit box expressions.
java Drafo -l # serial number
java Drafo -n # narrow header
java Drafo -q # quit
java Drafo -r # Remove temporary files first.
java Drafo -s # short window
java Drafo -t # Show where the cursor is.
java Drafo -V # version
java Drafo -VC # version with comments
java Drafo -w # wide window
java Drafo -y # recovery

C:¥drafoSwing>
```

どのバージョンが表示するには、まず、コマンドプロンプトに `java Drafo -V` を入力して Enter を押してください。V は、大文字です。次に、コマンドプロンプトに `TYPE version.txt` を入力して Enter を押してください。TYPE コマンドは、どの Windows にも最初から用意されています。大文字小文字は、区別されません。

短いコメントを付与

`java Drafo -l` など、各コマンドに短いコメントを付与するには、コマンドプロンプトに `java Drafo -VC` を入力して Enter を押してください。次に、コマンドプロンプトに `TYPE version.txt` を入力して Enter を押してください。